

これまでに病理解剖にご参加頂いた患者さんへ 【過去の検体、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科では「ブレインバンク脳を用いたプロテオミクス解析に基づくパーキンソン病修飾薬の研究開発」という研究を行っております。この研究は、検体をしていただいた脳の脂質の成分とレビー小体の形成メカニズムについてを調べることを主な目的としています。そのため、過去に病理解剖を受けた患者さんの検体、カルテ等の治療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、2007年4月1日から2019年11月30日の間に脳神経内科で病理解剖を受けた方です。

- ・利用させていただく検体は下記です。

脳

- ・利用させていただくカルテ情報は下記です。

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）

この研究は順天堂大学医学部研究等倫理委員会の承認を受け、順天堂大学医学部長の許可を得て行われます。

- ・研究実施期間 倫理委員会承認日 ~ 2024年3月31日まで
- ・研究責任者 服部 信孝

過去の検体、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、脳神経内科の研究費および共同研究先企業（協和キリン(株)）からの共同研究費で実施します。しかし当該企業は統計解析や結果の解釈に関与することなく結果が有利に歪むことはありません。本研究の研究者は、「順天堂大学医学系研究利益相反マネジメント規程」および「人を対象とする医学系研究に係る利益相反に関する標準業務手順書」に則り、順天堂大学医学部医学系研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申告し、その審査を受けております。

上記の検体・診療情報等を共同研究実施のために下記機関に対して提供します。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他()

- ・日本大学 理工学部物質応用化学科（研究責任者 鈴木 祐介）
- ・東京大学大学院医学系研究科リポドミクス社会連携講座（研究責任者 小田 吉哉）

- ・武田薬品工業株式会社（研究責任者 上島 宗之）
- ・第一三共株式会社（研究責任者 山口 真司）
- ・協和キリン株式会社（研究責任者 榎園 淳一）

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)(ア)人体から取得された試料を用いる研究(イ)の規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんのご家族などにおかれまして、患者さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科
電話：03-3813-3111（内線）70643
研究担当者：波田野 琢